

ステークホルダーとともに

私たちの企業活動は、ステークホルダーの皆さまの理解と支援なしに行うことはできません。ステークホルダーの皆さまとの様々な関わりを通じて、さらなる信頼関係の構築を目指しています。

お客さまとともに

研究・開発、製造、物流、販売の全ての段階において、安全と品質の確保に取り組んでいます。お客さまからの声に耳を傾け、技術の向上や品質の改善に努めています。

品質保証体制

工場においては、お客さまに満足いただける優れた品質の製品を安定的に供給するため、品質マネジメントシステムの国際規格であるISO9001の認証を取得しています。審査機関による維持・更新審査を重ね、2018年からは2015年版で運用しています。工場においては、マネジメントシステムが適切、有効に運用されているかどうか、年1回、内部品質監査で確認するとともに、工場長が定期的に見直しを行っています。

また、ファインケミカル事業グループにおいては、製造部門とは独立した品質検査部門、品質保証部門を設置し、品質保証体制の充実を図っています。

お客さまとのコミュニケーション

農薬事業グループの国内営業担当者は、よりお客さまの要望に合った製品の提案を行うため、JGAP*指導員の資格を取得しています。

ファインケミカル事業グループにおいては、国内外の顧客と展示会、Web会議などを通じて、当社の製品、技術について、積極的に紹介しています。

*JGAP：Japan Good Agricultural Practice（日本の良い農業のやり方）の略。農産物の安全確保などを目的とした農業生産工程管理手法の一つ。



展示会風景

株主・投資家とともに

当社グループでは、ディスクロージャーポリシーを定め、適時・適切な情報開示を行い、株主・投資家の皆さまとの建設的な対話に努めています。

株主総会

当社グループでは、株主総会を株主の皆さまと直接コミュニケーションを図る重要な機会と位置付けています。株主総会においては、事業概況や事業計画、戦略などの説明をビジュアル化しています。また、株主総会招集通知は、早期開示、早期発送を行うとともに、「HOKKO NOW」コーナーを設け、当社グループの業績や話題について掲載するなど、情報の充実に努めています。

経営計画・決算説明

機関投資家・アナリストの皆さまには、第2四半期および通期決算説明会を開催するとともに、平時からのIR取材を通じて、良好な信頼関係の構築を目指しています。説明会における質疑応答の要旨は、当社ウェブサイトで開示しています。今後とも、株主・投資家の皆さま向けのIRの充実に努めていきます。

ウェブサイトの充実

当社グループへの理解をより深めてもらうことを目的に、ウェブサイトにおいて、経営方針・戦略、業績・財務情報などのIR情報を適時・適切に開示しています。

また、当社の発祥の経過、農薬事業、ファインケミカル事業などについて、イラストや写真を使ってわかりやすくまとめた「簡単にわかるホクコー」サイトを公開しています。「北興化学工業とSDGs」ページでは、当社の事業活動がSDGsの達成にどのように貢献しているかを紹介しています。

地域社会とともに

各事業所においては、見学、体験教育の受け入れや、ボランティア活動を通じ、地域の方々と積極的なコミュニケーションを図っています。

見学・体験教育の受け入れ

事業所では、見学や学生の体験教育・研修を受け入れています。工場では、製品の製造工程や安全衛生および環境保全の取り組みについて説明を行っています。研究所では、農薬の開発に必要な様々な効果試験や安全性試験について説明を行っています。



インターンシップの受け入れ（北海道 工場見学の受け入れ（北海道工場）工場）

地域とのコミュニケーション、社会貢献活動

各事業所においては、野球場などの施設の開放、事業所周辺の清掃活動や地域の廃品回収への協力、地域行事への参加など様々な活動を行っています。

そのほか、工場では、毎年移動献血車が来場し、献血活動に協力しています。研究所では、万一災害が発生した場合、研究所の施設を緊急避難所として提供する内容の覚書を地元自治会と結んでいます。



交通安全運動への参加（北海道工場）地域の清掃活動（新潟工場）

社員とともに

人材育成方針、社内環境整備方針に基づき、人材育成、ダイバーシティ、ワークライフバランス、健康経営などの取り組みを進めています。

人材育成

自らの頭で考え、新たな分野に果敢にチャレンジする自律した人材の育成を目的に、階層別研修をはじめとした各種教育制度を導入しています。また、ビジネスに直接・間接的に関連する資格取得や通信研修受講を奨励・助成して、社員のスキルアップをサポートしています。

ダイバーシティ

企業の発展には、多種多様なバックグラウンドを有する人材の活躍が必要です。女性活躍の推進、多様な人材の採用と登用、高年齢者雇用制度の整備、障がい者雇用などの各種施策に取り組んでいます。

ワークライフバランス

ワークライフバランスの実現には、社員が働きやすいと実感できる、風通しの良い職場環境づくりが大切だと考えます。育児休業、介護休業、計画有給休暇などの諸制度を通じて、ワークライフバランスの実現を目指しています。また、働き方の見直しを多方面から進めることで、社員一人ひとりの生産性向上を図り、長時間労働の抑制や年次有給休暇の取得率向上につなげていきます。

健康経営

従業員とその家族の健康保持・増進に組織全体で取り組んでいくことをHOKKO健康経営宣言において宣言し、その実現に向けた活動を展開しています。生活習慣病予防・メンタルヘルス対策・喫煙対策・感染症予防を健康づくりのテーマに掲げ取り組んでいます。これらの取り組みにより、健康経営優良法人に認定されています。

